

特集

住民の声を どう施策へ つなげるか



質的データを活用する工夫

実情に沿った地域の健康課題を把握するためには、統計資料等の量的データだけでなく、住民の声や生活環境といった質的データの活用が重要である。本特集では、質的データ活用の意義を知るとともに、日頃の保健師活動から把握した住民の声などの質的データをどのように活用して保健事業や施策に結び付けていくのか、実践例を交えながら考える。

- 地域アセスメントにおける質的データ活用の意義
- 質的データをどのように施策へつなげるのか
- 「家庭訪問」で得た質的データを保健活動に活かす

【質的データ活用の実際】

- 母子保健分野の実践例 父親たちの声から事業計画へ
- 住民の声を引き出し自発的活動を促す地域防災力強化の取り組み
- データヘルス計画策定における質的データの重要性
地域特性を踏まえた保健事業化のために